

注 意

こちらの資料は製品ラベルに記載されている
添付文書の内容を抽出し、**Web**掲載用に作成
したものです。

製品名	カルチャージ
最終改訂年月	2021年12月(SPE1)
貯法	室温保存
承認指令書番号	19動薬第1494号
規制区分	規制区分に該当しない
成分及び分量	本品100g中 プロピオン酸カルシウム 40.98 g 塩化カルシウム 5.79 g (CaCl ₂ として 4.37 g) リン酸一水素カルシウム 3.56 g (CaHPO ₄ として 2.81 g) 酸化マグネシウム 2.67g
効能又は効果	牛：乳熱の予防
用法及び用量	専用の投与器具を用いて2回にわたり強制経口投与する。 1回目：分娩6時間前から分娩直後を目安に1容器を投与 2回目：初回投与後12時間目を目安に1容器を投与
使用上の注意	「基本的事項」 1. 守らなければならないこと (一般的注意) ・本剤は効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。 ・本剤は定められた用法・用量を厳守すること。 ・本剤は獣医師の指導の下で使用すること。 (牛に関する注意) ・本剤を他のカルシウム製剤と併用する場合、または、カルシウムを含む飼料添加物を与えている牛に本剤を投与する場合、カルシウムの過剰投与とならないよう注意すること。 (取扱い及び廃棄のための注意) ・本剤は牛専用なので、他の動物種には使用しないこと。 ・小児の手の届かないところに保管すること。 ・誤用を避け、品質を保持するため、他の容器に入れ替えないこと。 ・使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。 ・本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。 2. 使用に際して気を付けること (牛に対する注意) ・本剤投与後、一過性の軟便を起こすことがある。 「専門的事項」 (重要な基本的注意) ・本剤の投与前には健康状態について検査し、使用の可否を決めること。 (相互作用) ・ビタミンD3は、血中カルシウム量が高いときに投与すると重篤な副作用（発育不良、肺炎様症状、腎不全等）を引き起こすという報告があるので、ビタミンD3製剤使用時には注意して本剤を投与すること。
製品情報お問い合わせ先	日本全薬工業株式会社 〒963-0196 福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1 フリーダイヤル 0120-452-793 受付時間 9:00-17:00（土日祝日・弊社休業日を除く）
提携先	ビルバック社(フランス)
製造販売元 (輸入発売元)	日本全薬工業株式会社 福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1
獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発症に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するために必要があると認めるときは、上記【製品情報お問い合わせ先】に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所 (https://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html) にも報告をお願いします。	